

課題と対応状況等について

(資材業団体・建設業団体)

H25.9.2

平成 25 年度第 2 回建設資材対策東北地方連絡会宮城県分会

【別紙様式3】

機関・団体名 : 日本アスファルト合材協会東北連合会

課題と対応状況等について

課 題	対応状況等
<p>特に大衡地区と石巻地区は生コン需要増との競合に伴う砕石・砂不足、更に値上げ要請。秋季冬季に向かい台風等海上時化による入荷計画困難。岩沼・巨理方面では今後常磐道新設工事の影響で砕石・砂不足予想。</p>	<p>陸上及び海上輸送による調達。出荷合材の詳細(時期・量)把握。隣接同業工場及び砕石・砂納入業者との綿密な情報交換。</p>

[別紙様式3]

課題と対応状況について

課 題	対応状況等
復興資材の安定供給について、	<ol style="list-style-type: none"> 1. 増産を図る原石資源確保と岩石採取計画の見直し。 2. 生産プラントの改善および効率化に努める。 3. 大量な発注と引き合いが生じた場合には、個々の対応のみによらず、流通協議会等の設置により、会員相互の供給協力を行う。
安全操業と輸送問題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 安全教育の実施と作業人員の充足を図る。 2. 道路汚損の問題に関し、適正積載と荷こぼれ防止、粉じん防止対策に徹底して取り組む。

【別紙様式3】

機関・団体名： 全国コンクリート製品協会東北支部

課題と対応状況等について

課 題	対応状況等
<p>①震災復興計画における各分野で、工事発注が進み、工事規模も大型化し、コンクリート製品の需要は増大している。今後、小断面の側溝類や農業土木用の水路系製品が逼迫してくると思われる。</p> <p>②骨材等原材料の値上がり、原油・電気料金の値上げ、人件費の上昇等製造コストの増大および運搬コストの上昇を吸収しきれなくなっている。</p> <p>③ストックヤードの不足ならびに出荷の集中による運搬トラックの不足が懸念される。</p>	<p>①需要と供給がマッチングできよう、製品の種別や規格および数量について、より一層の情報交換を進める。</p> <p>②短期での製品価格の調査および見直しを要望したい。</p> <p>③工事内容や規模によっては、現場付近の仮置き場の確保をご検討いただきたい。</p>

【別紙様式3】

機関・団体名：重仮設業協会

課題と対応状況等について

課 題	対応状況等
<p>(1) 災害復旧工事に使用される鋼矢板についての需要は第三四半期後半から特に多くなると予想される。今年度は被災3県だけでなく東北6県の通常工事や民間災害及び通常物件も出件が多く、需要が重なり供給がひっ迫する可能性が高い。(2) 今年度になり災害物件を中心に覆工板の需要が多くなっている。重仮設業協会全体の保有量が減少していることもあり、東北地区協会員だけでは今後の需要に追いつかない可能性が極めて高い。</p>	<p>(1) 鋼矢板供給については現状名古屋以東で調整できているが需要が重なった場合もつと西地区にまで伸ばしてもらおう必要がある。 (2) 供給がひっ迫してきた覆工板も鋼矢板同様協会で調整して出荷できるように国土交通省東北地方整備局へ働きかけて行く。</p>